

2025年1月31日

学生各位

多摩美術大学
学生部 国際交流センター

2025 Master's Double Degree Program 募集要項

1. Master's Double Degree Program について

多摩美術大学では、国際社会を先導する人材の育成を目指し、修士課程でのダブルディグリープログラム（Master's Double Degree Program: 以下 MDDP）を設立しました。ダブルディグリープログラムとは、本学と海外協定校の両方で学び、修了時に二つの学位が取得できる制度です。

2024年4月に多摩美術大学はタイ王国シラパコーン大学（国立）と MDDP 協定を結んだことから、2025年度より実施される MDDP に参加する学生を募集します（最大2名）。MDDP に参加する学生は、両校（多摩美術大学およびシラパコーン大学）の正規学生となり、専用のカリキュラムを履修します。

多摩美術大学での校内選考を通過した者は、本学推薦のもと、シラパコーン大学に対し MDDP 申請を行うことができます。必要書類をシラパコーン大学に送付し、先方から正式に受入許可を得た者が、MDDP 学生としてシラパコーン大学に派遣されます（校内選考の結果に関わらず、先方による選考で不合格となる場合があります）。

タイ王国は、長い歴史の中で育まれた独自の文化を持つ国として知られています。そして、アジアを牽引するアートイベントの開催地として近年盛り上がりを見せています。ぜひこの機会に海外での学びに挑戦してみてください。

2. プログラムの概要

- 本プログラムにおいて、大学院博士課程前期 2.5 年の就学（2027年9月卒業）を修めたものは、多摩美術大学とシラパコーン大学双方より修士の学位が授与される。
- 多摩美術大学に対し「2年分（2025年度分および2026年度分）」の学費を納めることで、0.5年分の学費が本学より助成され、シラパコーン大学の学費は免除される。
- 派遣する学生は、約1年間のタイ王国への留学が認められ、現地での制作研究、指導を受けることができる（渡航スケジュールは詳細を確認すること）。
- 修士論文（日本語と英語の両方）の提出が必要となる。英語論文はシラパコーン大学へ提出し、日本語論文は多摩美術大学へ提出する。両タイプの論文の指導相談は本学でも可能。
- 修士論文の執筆と併せて、修了制作も行う。

3. MDDP のカリキュラム

MDDP に参加する学生は、以下の科目を履修します。

絵画・彫刻制作研究 I / 絵画・彫刻制作研究 II / 研究指導 I / 研究指導 II / 共通選択科目 /
Advanced Visual Art Creation I / Advanced Visual Art Creation II / Creativity and Innovation / Reading
and Discussing / Critical Thinking / Writing for Artist / Art Museum Studies / Art Entrepreneur Workshop

4. 就学・留学スケジュール

時期	場所	内容
2025年4月	多摩美術大学	募集・選考・合否発表
2025年5月～2025年10月	多摩美術大学	多摩美術大学で就学（長期休暇含む）
2025年11月～2026年10月	シラパコーン大学	シラパコーン大学で就学（長期休暇含む）
2026年11月～2027年8月	多摩美術大学	多摩美術大学で就学（長期休暇含む）
2027年9月	両校	プログラム修了+学位授与

3. 応募資格

- ① 2025年4月時点で、多摩美術大学の学士課程より進学した多摩美術大学大学院美術研究科博士前期課程（修士課程）1年生
- ② 以下のいずれかの専攻（領域）に属する者：
 - 絵画専攻日本画研究領域
 - 絵画専攻油画研究領域
 - 絵画専攻版画研究領域
 - 彫刻専攻
- ③ 所属研究室より、事前に許可を得てから申請すること。申請書類のひとつである「国外留学願」に、所属研究室の学科長による捺印または署名が必要。
- ④ 修了まで2.5年を要するMDDP専用のカリキュラムを履修すること（修了予定：2027年9月）。
- ⑤ シラパコーン大学大学院修士課程における研究・制作活動に支障をきたさない英語力があること（以下のいずれかのスコアを学内選考時まで取得していることが望ましい）。また、タイ語を学ぶ意欲があること。
 - IELTS Academic：4.5以上
 - TOEFL iBT：41以上
 - TOEIC Listening & Reading：520以上
 - DUOLINGO：80以上
- ⑥ 心身ともに健康であること（多摩美術大学における学内選考後、健康診断書の提出が求められる）。留学生活に適應できないと大学から判断された者は、先方に受入許可を得た後であったとしてもMDDP学生の資格が取り消される可能性がある。
- ⑦ 渡航費、滞在費、保険料、VISA申請にかかる費用、その他MDDP参加に伴い発生する費用等を自己負担できること。
- ⑧ 応募時点で、本学への学費を滞納していないこと。また、2年目以降も必ず期日までに学費を納入することを約束すること。

- ⑨ タイへの入国に必要なビザ申請等の各種渡航手続きを自分で行うこと（ビザ申請・延長が問題なく行えることを事前に調べる）。国籍によってビザ申請の際に必要な提出書類やプロセスが違うことに注意すること。
- ⑩ MDDP 学生はプログラム修了後に実施する MDDP 報告会での発表義務を負う。また、その他多摩美術大学およびシラパコーン大学の教育的業務や広報的業務に協力すること。
- ⑪ 多摩美術大学およびシラパコーン大学を代表する学生として、自覚を持った行動をとること。

4. 単位認定

【シラパコーン大学での成果を多摩美術大学で単位認定する方法】

多摩美術大学が適当と認めたシラパコーン大学滞在中の成果に基づき、シラパコーン大学滞在期間に多摩美術大学での授業科目を履修したものとして認める。その際、単位認定科目については原則として所属学科開講の進級および修了に必要な必修科目と選択必修科目に限る。シラパコーン大学での成果を示すため、シラパコーン大学発行の成績証明書、制作物、留学体験レポート等を多摩美術大学の所属学科研究室に提出する必要がある。

【多摩美術大学での成果をシラパコーン大学で単位認定する方法】

シラパコーン大学が適当と認めた多摩美術大学滞在中の成果に基づき、多摩美術大学滞在期間にシラパコーン大学での授業科目を履修したものとして認める。その際、単位認定科目については原則として所属学科開講の進級および修了に必要な必修科目と選択必修科目に限る。多摩美術大学での成果を示すため、多摩美術大学での成績証明書、制作物、留学体験レポート等をシラパコーン大学の所属学科研究室に提出する必要がある。

5. 応募について

以下の Web ポータルにアクセスし、締切日までに、各種必要情報を入力し、必要書類をアップロードすること。

Web ポータル：

<https://form.run/@intl-ex-N72jMFCc8vnGA3wHtAbv>

募集期間：

2025年4月1日（火）00:00 ～ 4月15日（火）17:00

いかなる事情があっても遅刻提出は認めない。

必要情報（推薦教員名）：

Web ポータル上で推薦教員名を入力する箇所があるが、必ず事前に推薦書執筆の依頼をすること。その際、後日国際交流センターから推薦者宛に直接メールが届くことを伝えること。推薦教員は、学部4年次に所属していた学科・専攻・コースの教授・准教授・講師（非常勤は認めない）に限る。

応募書類：

7種類の応募書類がある。すべての書類を1つのA4サイズPDFファイルにまとめて提出すること。また、容量は50メガバイト以内とし、書類の順番を守ること。

① 国外留学願（英語）：

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1TwkwNKBKR1ociqsOmukMp9wq-Cap0ese/edit?usp=sharing&oid=107553381074534387251&rtpof=true&sd=true>

② 志望理由書（英語）：

<https://docs.google.com/document/d/1CCJwi-P-vnJyQgpM9vavoYWB6bihoSJF/edit?usp=sharing&oid=107553381074534387251&rtpof=true&sd=true>

③ 研究計画書（英語）

https://docs.google.com/document/d/1BOPGgJpmf9h_sFvb1ZXHeNKVUv-xcOi8/edit?usp=sharing&oid=107553381074534387251&rtpof=true&sd=true

④ 保証人同意書：

<https://docs.google.com/document/d/1xWVs6Q55NCn41F-piZUwmv7u9Z4clZbq/edit?usp=sharing&oid=107553381074534387251&rtpof=true&sd=true>

⑤ 成績証明書（英語）

八王子キャンパス本部棟 2 階教務課に申請し、学部時代の成績証明書（英語版）を発行する（有料）。その後、成績証明書をスキャンし PDF データに変換して提出すること。

⑥ 英語能力を証明する書類の写し

- 過去 2 年以内に受験した語学力試験のスコア証明書
- 紙媒体の証明書しか手元にない場合は、スキャンし PDF データに変換して提出すること。

⑦ ポートフォリオ（英語）

A4 サイズ PDF。また、他の提出書類とあわせて、50 メガバイト以内に収まる容量で作ること。

応募書類①～④については、指定 URL から各種書類データ（Google Spread Sheet と Google Document）にアクセスし、「ファイル」から「ダウンロード」を選び、WORD ドキュメントまたは Excel ドキュメントとしてデータ保存すること。情報入力後、「PDF ドキュメント」に変換して提出すること。なお、各書類は必ず A4 サイズ 1 枚以内に収めること。

5. 書類審査（1次審査）について

応募書類による 1 次審査を行う。

結果発表：2025 年 4 月 21 日（月）までに応募者本人に Email にて通知する。

6. 面接審査（2次審査）について

1 次審査を通過した者について、面接審査（2 次審査）を行う。なお、Zoom を利用したオンライン面接になる可能性もある。

面接日：2024 年 4 月 23 日（水）（詳細は 1 次審査通過者に Email にて通知する）

以下の注意事項を確認のうえ、提出済みのポートフォリオを印刷して面接に持参すること。また、Zoom 面接の場合は、ポートフォリオを画面共有できるようにしておくこと。

- 各作品について、説明ができるように準備しておくこと。
- ポートフォリオにくわえ、現物の作品を持参することができる (or 画面に映すことができる)。
- 映像作品は、自分のデバイス (or 画面共有) を利用して上映することができる (2 分以内)。
- 面接時間の都合上、教職員が作品プレゼンを途中で止める可能性がある。

英語面接について

面接は一部英語で実施する。最低限、下記項目については英語で説明できるよう準備すること。

- 自己紹介
- 自分の専攻分野 (例：日本画、油画、版画、彫刻) を選んだ理由
- MDDP への参加を志望する理由
- 2.5 年の研究計画 (どのような研究を、どのように進め、どのような成果が期待できるか)
- ポートフォリオ、映像、現物作品の説明

※面接本番では原稿やメモを読み上げることはできない。

※上記以外のことを面接で聞くこともある。

結果発表：2024 年 4 月 30 日 (水) までに応募者本人に Email にて通知する。

その他

- 教員免許状 (中学専修美術・高校専修美術) については、取得することができなくなるので注意すること (MDDP 専用カリキュラムになるため)。
- シラパコーン大学留学中における宿舎は、学生個人で探さなければならない。英語やタイ語で現地の不動産業者等と直接やりとりをする必要がある。シラパコーン大学の寮を希望する場合は、その旨を国際交流センターに伝え相談すること。
- タイへの入国に必要なビザ申請等の各種手続きは、学生個人で行う必要がある。都内にある現地国の大使館等に相談した上で、各自手続きを進める必要があることを留意すること。
- MDDP 学生は、渡航前に本学が指定する保険 (学研災付帯海外留学保険) に加入しなければならない。正当な理由があり、本学が指定する保険に加入しない場合は、本学が指定する補償内容をカバーした十分な保証内容の保険に加入しなければならない。クレジットカードに付帯されている保険は不可。
- 派遣時に日本学生支援機構の奨学金を受けている学生は、学生課での手続きが必要となる。
- 日本学生支援機構から第二種奨学金の貸与を受けていない派遣学生は、新たに日本学生支援機構から第二種奨学金 (短期留学、貸与) の申し込みができる可能性がある。希望者は学生課に問い合わせること。

- 天災、テロ、暴動、感染症、その他多摩美術大学（および／またはシラパコーン大学）が渡航を危険と判断した場合には、MDDP を中止する可能性がある。その際には、多摩美術大学国際交流危機管理マニュアル（および／またはシラパコーン大学の規則）に則り、多摩美術大学（および／またはシラパコーン大学）より MDDP 学生に対して各種指示を行う。MDDP 学生は、その指示に従うことが義務付けられる。
- 学内選考および学外選考に合格し、確実に渡航できる状態になった場合においても、本学が渡航すべきでないと判断した学生は、交換留学に参加することができない（心身の健康状態や学校生活状況など、総合的に判断をする）。
- 自己都合による MDDP の辞退やシラパコーン大学在籍期間の変更は、体調不良等、相当の理由がある場合を除き、原則認められない。
- 本要項の内容が一部変更となる可能性がある。
- MDDP に関連する最新情報（変更点や追加点など）が、国際交流センターの公式 Web ページ上に公開されることがあるので、定期的にチェックすること。

【問い合わせ先】

国際交流センター（八王子キャンパス 本部棟 2 階）

Tel: 042-679-5605 / Email: intl-ex@tamabi.ac.jp